



ヒバクシャ地球一周 証言の航海
Global Voyage for a Nuclear-Free World
Peace Boat Hibakusha Project

PEACE
BOAT

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場
3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7561
FAX: 03-3363-7562
<http://www.peaceboat.org>

2017年11月21日

記者リリース

ヒバクシャ「証言の航海」が横浜に帰港します

ICANノーベル平和賞受賞を受け、世界各地で核廃絶を訴え

8月13日に約1,000人の参加者を乗せて横浜港から出航した第95回ピースボートが、世界21カ国23寄港地をめぐり、11月24日に横浜港へ帰港します。

この船旅では、長崎の被爆者である木村徳子さんが10月1日にロンドンから乗船し、多くの国々で被爆証言と核廃絶への訴えを行ってきました。10月6日には核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）のノーベル平和賞受賞が発表され、核兵器禁止条約への署名・批准と核廃絶を求める各地での活動に弾みがつきました。木村さんは、被爆三世でユース特使の浦田沙緒音さんと共に、スコットランド、アイスランド、米国（ニューヨーク国連本部）、キューバ、メキシコ、ニカラグアで証言活動を行いました。船内では、被爆体験を継承する次世代の「ピースガイド」養成講座を20名以上が修了しました。

帰国にあたり、これらの活動について記者会見の形でご報告します。アイスランドと米国での活動に参加したピースボートの川崎哲（ICAN国際運営委員）も出席します。

記

第95回ピースボート横浜帰港記者会見

■日時・場所：

2017年11月24日（金）

横浜港大さん橋国際客船ターミナル（「日本大通り」駅徒歩約7分 <http://www.osanbashi.com/>）

10:00～ 記者会見 ターミナル2階右手奥会議室にて

10:45～ 写真撮影 送迎デッキ（停泊中ピースボート船体前）

■出席者：

木村徳子（きむら・とくこ、参加被爆者）

浦田沙緒音（うらた・しおん、被爆三世・ユース特使）

川崎哲（ピースボート共同代表/ICAN国際運営委員）ほか

■備考：

- ・船の横浜港入港は6:00頃、参加者下船は8:30頃からを予定しています。
- ・神戸へ出発する船の出航は13:00頃を予定しています。
- ・入出航の様子は展望デッキから撮影できます。

■参考：

・プロジェクト概要と参加者略歴

<http://peaceboat.org/20489.html>

・ピースボート「おりづるプロジェクト」ブログ <http://ameblo.jp/hibakushaglobal/>

■問い合わせ先：ピースボート事務局（担当：松村）

Tel：03-3363-7561 / Mail: info@peaceboat.jp